



イラストレーター  
**寺田マユミさん**

川西市出身。実家は文具店で、幼いころから画材に囲まれて育つ。結婚し、夫のバンド活動に使用するフライヤーなどを作成。グループ展などに出展するようになり、イラストレーターとしての仕事が入るようになる。18年にFM802主催のアーティスト発掘プロジェクト「digeout」のオーディションに通過。現在、雑誌や広告のイラスト、個展の開催など、精力的に活動を続けている。個展などの最新情報は、フェイスブックやツイッターで配信中。



写真左／鉛筆やクレパス、切り絵のほか、アクリルガッシュなどで、さまざまな作品を完成  
 右／「レトロ印刷」では、印刷するごとに、微妙に版ズレが生じるため、同じ作品が生まれることはない 下／「OSAKA POWER LOOP」号は、現在もJR大阪環状線を走行している

新しいことも断らずにチャレンジ  
**どんな仕事も楽しむ**

人とのつながりでプロのイラストレーターに  
 自分の作品が生活の一部になっていることがうれしい

イラストレーターになったきっかけは？

子どものころから、絵を描くのは得意でしたが、イラストレーターになれるなんて、全く思っていませんでした。結婚後、知人のCDジャケットの制作に携わったときに、FM802の人を紹介してもらって。それをきっかけに受けた「digeout」のオーディションに合格し、プロになりました。今、イラストレーターとして活動できるのも、人とのつながりがあったから。縁って不思議ですね。  
**苦労した作品はありますか？**

「大阪環状線改造プロジェクト」の一環で、ラッピング電車「OSAKA POWER LOOP」号を制作したときですね。車両がとにかく長くて大きかったので、イラストを描くのが難しかったです。この電車、実は今でも走っているんですよ。自分の作品が、皆さんの生活の一部になっていると思うとうれしいですね。

イラストレーターとして大切にしていることを教えてください

自分の可能性を狭めたくないので、頂いた仕事は断らないようにしています。それに、初めてのことも、やってみると意外にできるんですよ（笑）。また、仕事は絶対に楽しむようにしています。どんなことでも自分なりの楽しさを見つけて。6月下旬に自身初の書籍を発売する予定ですし、今後もいろいろなことにチャレンジしていきたいですね。

※ 6月号7ページ「すくすく乳幼児相談」の時間を午後9時半—11時半としていましたが、午前9時半—11時半の誤りでした。また、21ページ「観葉植物の管理講習会」の講師を(株)花宇代表取締役の西島勲造さんとしていましたが、(株)花宇の西島勲造さんの誤りでした。おわびして訂正します。

**CHECK & QUIZ** 次の空欄(○の中)を埋めてください。

1: 始まる! ○歳選挙 2: 青少年○れあいデー  
 クイズ正解者の中から図書カード(1,000円分)を5人に差し上げます(正解者多数の場合は抽選。当選者のみに送付します)。応募方法: ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、今号で興味のある記事と感想を書き、7月11日(月)(消印有効)までに〒666-8501・かわにし魅力推進室「クイズ」係へ。  
 ※6月号の正解は(子)(災)で、111通の応募がありました。

**5月末現在の人口**

男……………75,958人(−20)  
 女……………83,855人(+13)  
 計……………159,813人(−7)  
 世帯数…69,241世帯(+74)

川西の元気いっぱい  
 キャラクター  
 きんたくん



桃の  
 季節だね